



# 開発現場で使える GitHub Copilot 活用体験 セミナー

## 事前準備のご案内

東京エレクトロン デバイス株式会社  
クラウドIoTカンパニー  
エッジクラウドソリューション部

## 🕒 タイムスケジュール

### 15:00 - 受付開始

お名刺を1枚ご用意ください

### 15:30 - ワークショップ開始

- ・GitHub Copilot 概要
- ・セキュリティ / ユースケース紹介
- ・ハンズオン演習

### 17:30 - 質疑応答

### 18:00 - 懇親会

(19:00 終了予定)

## 📁 持ち物・事前準備

💻 PC本体  
電源アダプタも併せてご持参ください

🐙 GitHub アカウント  
作成・メール認証完了済みであること

👤 GitHub Copilot 有効化  
Free版 または 有償版ライセンス

</> Visual Studio Code  
インストールおよびCopilot拡張機能の導入

## 📍 会場アクセス

場所  
マイクロソフト 品川  
[アクセス情報](#)

住所  
〒108-0075  
東京都港区港南2-16-3  
品川グランドセントラルタワー

🚶 JR品川駅 港南口よりスカイウェイで直結

## ⚠️ 注意事項

- ・プログラム内容は予告なく変更となる場合がございます。
- ・ご登録いただいた個人情報は、本イベントの運営および協賛企業（日本マイクロソフト、GitHub Japan、オルターブース）への第三者提供に利用されます。

# PCのご準備（ハンズオン用）



当日ハンズオンを実施いたしますため、  
ご自身のPCのお持ち込みを  
お願いします。

電源アダプタも併せてご持参ください。  
会場のWi-Fiをご利用いただけます。

## ✔ 設定済みの方は作業不要です

以下のアカウント設定がお済みの方は、次ページ以降の「GitHubアカウント作成」「Copilot設定」の手順は不要です。

- ✔ GitHub アカウント作成
- ✔ GitHub Copilot 有効化

## </>開発環境 (IDE) について

セミナー当日は **Visual Studio Code** を前提に進めてまいります。

- ⓘ 他IDE（JetBrains等）でもGitHub Copilot対応版であれば、同等の機能・ボタン等をご利用いただけます。

# GitHub アカウント作成

## Step 1

### サインアップ画面を開く

ブラウザで GitHub にアクセスし、トップページの「Sign up」ボタンをクリックします。

<https://github.com/signup>

## Step 2

### 必要情報を入力する

画面の案内に従って以下を入力します。

**Email:** 受信可能なメールアドレス

**Password:** 15文字以上 or 8文字以上 + 数字 + 小文字

**Username:** 英数字・単一ハイフンのみ

**Country/Region:** 国/地域を選択

※Email preferencesで製品情報の受信可否を選択し、「Create account」をクリック。

## Step 3

### メールアドレスを確認 (Verify)

登録したメールアドレスに認証コードが届きます。

サインアップ画面に入力し、認証を完了させてください。

**⚠** メール未認証の状態では、リポジトリ作成などの基本機能が制限されます。ハンズオン前に必ず完了してください。

## Step 4

### 作成完了 → GitHub Free で開始

プラン選択画面が表示された場合、「Free (無料)」を選択して開始します。

ダッシュボードが表示されればアカウント作成は完了です。

### ■ 参考ドキュメント・リンク

[GitHub サインアップページ \(作成開始\)](#)

[メールアドレスの検証方法](#)

[GitHub アカウントの作成ガイド \(公式手順\)](#)

[GitHub アカウントの概要 \(基礎知識\)](#)

# GitHub Copilot 有効化

## GitHub Copilot Free のご準備 (Visual Studio Code)

### Step 1

#### Visual Studio Code を起動

PCにインストールされている Visual Studio Code (VS Code) を起動します。

※お持ちでない場合は、事前に公式サイトからインストールをお願いします。

### Step 2

#### Copilot アイコンを選択

画面下部 (ステータスバー) にある Copilot アイコン をクリックします。

メニューから「Use AI Features」を選択します。(または「Sign in to GitHub」)

**i** アイコンが無い場合は、拡張機能「GitHub Copilot」をインストールしてください。

### Step 3

#### サインインと許可 (Authorize)

サインイン方法の選択が表示されたら選択し、ブラウザを起動します。

ブラウザでGitHubにログインし、「**Authorize Visual Studio Code**」をクリックして連携を許可します。

### Step 4

#### セットアップ完了

許可すると自動的に VS Code に戻ります。

チャットやコード補完などのCopilot機能が利用可能になります。

**✓** 以上でハンズオンの準備は完了です。

**■ 備考:** 本セミナーでは Visual Studio Code を前提に進めますが、GitHub Copilot 対応の他のIDEにおいても、同等の機能・ボタン等をご利用いただけます。

#### ■ 参考ドキュメント・リンク

[🔗 VS Code公式 Copilot セットアップガイド](#)

[📖 GitHub Copilot Free の概要](#)

[🔗 VS Code Getting Started ガイド](#)

[📖 GitHub Copilot プラン比較](#)

## 本件のお問い合わせ先

東京エレクトロン デバイス株式会社  
クラウドIoT カンパニー エッジクラウドソリューション部

お問い合わせフォーム: <https://iot.teldevice.co.jp/azure/contact/azure.html>

Mail: [esg@teldevice.co.jp](mailto:esg@teldevice.co.jp)